

第106期 第2四半期

株 主 通 信

2019年4月1日～2019年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の台風及び大雨により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早く日常を取り戻されることをお祈りいたします。

当第2四半期における国内経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に底堅く推移したものの、製造業を中心として景況判断には慎重な見方が増加しました。海外経済では、米中貿易摩擦の影響もあり、世界経済の下振れリスクが高まるなど先行き不透明な状況が継続しました。

このような状況の中、主力のバルブ事業及び伸銅品事業において減収となり、連結売上高は前年同期比8.2%減の621億99百万円となりました。損益面においても、営業利益は前年同期比51.6%減の28億16百万円、経常利益は前年同期比52.8%減の27億33百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比48.2%減の20億33百万円となりました。

なお、当第2四半期の配当金は、1株につき10円とさせていただきますが、第2四半期までの業績動向を踏まえ、期末配当予想につきましては、当初公表の14円から10円に修正させていただいております。

厳しい経営環境が継続することが予想されますが、役員・従業員一丸となって収益の向上に努めてまいりますので、株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役社長 堀田 康之



キッツグループ製品紹介

鉛レス黄銅棒「キーパロイシリーズ」

キッツグループの伸銅品事業を担う株式会社キッツメタルワークスは、水栓金具、ガス機器、家電製品及び自動車部品等の素材として幅広く使用される黄銅棒とその加工品を製造・販売しています。近年、国内外で強化されている、銅合金中に含まれる鉛やカドミウムに対する環境規制に対応するため、鉛の代替としてビスマスを添加した製品や添加元素を含まない製品をラインナップしています。



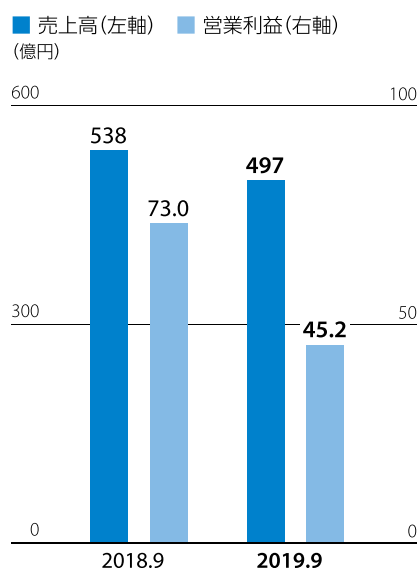
株式会社キッツメタルワークス

伸銅品及びその加工品の製造・販売

当第2四半期の概要

セグメント別売上高・営業利益

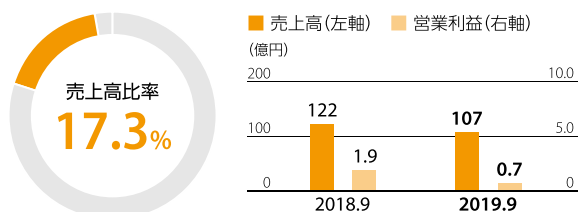
● バルブ事業



半導体製造設備向けが国内・海外とも大幅減収となった他、国内市場は建築設備向けを中心に市中在庫の積み上がりを受け、販売量が減少しました。海外市場も、前年にあった中東向け大型プロジェクトへの納入がなくなり、売上高は前年同期比7.6%減の497億60百万円となりました。営業利益は、半導体製造設備向けに大幅減収と建築設備向けの販売量減少に加え、新基幹システムが稼働を開始したことに伴い減価償却費が約5億円増加したことなどにより、前年同期比38.1%減の45億24百万円となりました。

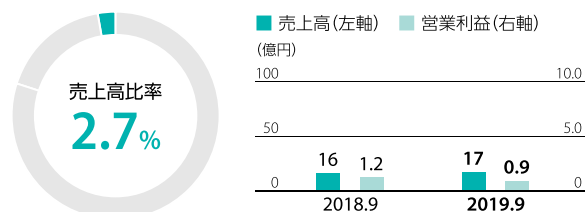
● 伸銅品事業

原材料相場下落に伴う販売価格の下落などにより、売上高は前年同期比12.3%減の107億37百万円となりました。原材料相場変動の影響などにより、営業利益は前年同期比62.1%減の72百万円となりました。



● その他

ホテル事業で団体宿泊客の減少はありましたが、サービスエリアの利用客の増加などにより、売上高は前年同期比0.1%増の17億1百万円、営業利益は前年同期比23.9%減の91百万円となりました。



当期(2019年4月～2020年3月)の経営計画

	第4期中期経営計画 (2019年5月公表)	経営計画 (2019年10月修正)
売上高	1,330億円	1,240億円
営業利益	100億円	65億円
経常利益	97億円	63億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	64億円	43億円

	第4期中期経営計画 (2019年5月公表)	経営計画 (2019年10月修正)
● セグメント別売上高		
バルブ事業	1,060億円	1,002億円
伸銅品事業	240億円	209億円
その他	30億円	29億円
計	1,330億円	1,240億円
● セグメント別営業利益		
バルブ事業	135億円	102億円
伸銅品事業	5億円	2億円
その他	0.5億円	0億円
調整額	△40.5億円	△39億円
計	100億円	65億円

マレーシアUnimech社の株式取得と資本業務提携

キッツは、2019年9月、マレーシアの大手バルブメーカー及び販売代理店であるUnimech Group Berhad (以下、Unimech社)との間で株式譲渡契約及び事業提携契約を締結し、発行済株式総数の25.1%を取得しました。

Unimech社は、アセアン・中国地域を中心に幅広い販売網、調達力を有しています。今回の提携により、キッツグループの技術力、Unimech社の販売力及び両社のブランド力を融合することにより、第4期中期経営計画の重点目標の一つに掲げている「アジア地域のミドルクラス(ボリューム)ゾーンへの本格参入」を力強く推進していくことが可能となります。



Unimech社のゲートバルブ

KITZ Corporation of Taiwan ロストワックス精密鋳物の新工場が竣工



台湾のグループ会社であるKITZ Corporation of Taiwanが建設を進めていた、ステンレス鋼ロストワックス*精密鋳物の新工場が、2019年7月に竣工しました。従来、他のグループ会社やサプライヤーから精密鋳物の供給を受けていましたが、自社内で生産することにより、リードタイムの短縮と在庫の削減が期待できます。

*ロストワックス：ワックス(ロウ)でできた原型を鑄砂やセラミックで覆い焼き固めることで鋳型を作成する鋳造方法。寸法精度が高く、表面がきれいに仕上がる等の特長がある。

キッツメタルワークス 新工場が完成

伸銅品事業を担うキッツメタルワークスは、製造設備の老朽化に伴うメンテナンス費用の増大や生産効率の低下などの課題を抱えていました。これらを解決し、「ものづくり力」を強化するため、大規模な設備投資を実施し、2019年5月に新工場が竣工、製造設備の更新が完了しました。

設備の稼働により、生産効率の大幅な向上が期待される他、今後、需要の伸びが見込まれる環境対応材料を安定的に供給するなど、より一層、お客様のニーズにお応えしてまいります。



社会貢献活動

TABLE FOR TWOから感謝状

2019年7月、キッツが参加している開発途上国の飢餓と先進国の生活習慣病の解消に同時に取り組む活動「TABLE FOR TWO プログラム(以下、TFT)」の主催団体より、「ゴールドサポーター」として感謝状をいただきました。

社員食堂でTFTの対象となるヘルシーメニューを提供し、その価格に含まれる1食につき20円の寄付金が、開発途上国の給食事業の支援に役立てられています。TFTへの参加を通じて、「貧困をなくそう」、「飢餓をゼロに」、「すべての人に健康と福祉を」など、SDGs(国連サミットで採択された持続可能な開発目標)の達成に寄与してまいりたいと考えています。



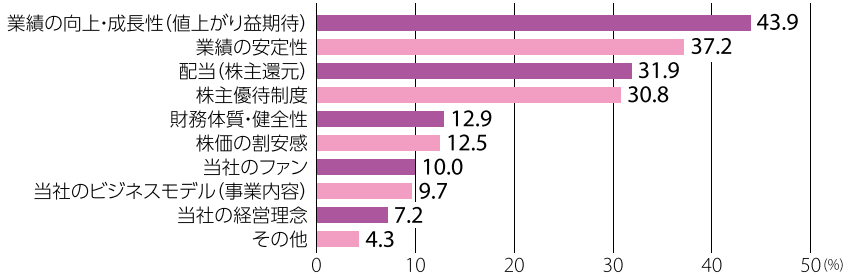
株主様アンケート結果のご報告

第105回定時株主総会招集ご通知に同封しました株主様アンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。紙面の都合上、一部ではございますが、アンケート結果をご報告いたします。

株主の皆様から頂戴した貴重なご意見・ご要望は、今後の経営及びIR活動等の参考にさせていただき、株主の皆様にさらにご満足いただけるよう努めてまいります。

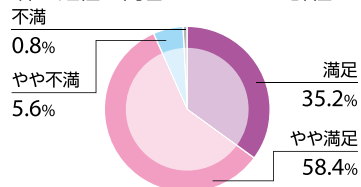
調査期間:2019年6月6日～7月8日 回答率:14.1%

● 当社株式を購入された際、重視されたこと(複数回答)



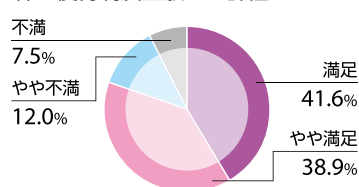
「業績の向上・成長性(値上がり益期待)」、「業績の安定性」、「配当(株主還元)」、「株主優待制度」が上位となりました。

● 株主通信の内容についてのご評価



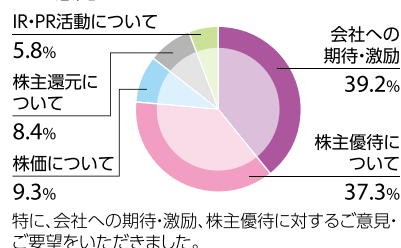
「満足」と「やや満足」のご回答の合計が93.6%となりました。今後も、キッツグループの情報を分かりやすくお伝えしてまいります。

● 株主優待制度全般のご評価



「満足」と「やや満足」のご回答の合計が80.5%となりました。

● ご意見



株主優待制度拡充のお知らせ

キッツは、株主様の日頃のご支援に感謝するとともに、株主様との関係をより一層大切にしていきたいため、株主優待制度を拡充することといたしました。2020年3月31日時点で100株以上保有されている株主様より適用いたします。

NEW

100株以上

① グループ会社優待券

キッツグループの商品・サービスより、家庭用浄水器及びホテルの各種優待券をご用意しています。

また、キッツが社会貢献活動の一環として、その活動を支援している北澤美術館の招待券を進呈いたします。



1,000株以上(従来の株主優待内容から変更はありません)

① グループ会社優待券

上記に同じ

② オリジナルクオカード



1,000株以上	1,000円券 1枚
2,000株以上	2,000円券 1枚
3,000株以上	3,000円券 1枚

③ 北澤美術館

ガラス工芸品カレンダー 1部



2020年版カレンダー

● 長期保有株主優待

3月31日現在、5年以上かつ1,000株以上保有されている株主様につきましては、①～③の優待に加え、北澤美術館 日本画カレンダーの大判サイズまたは卓上サイズ、日本赤十字社への寄付(1,000円)よりいずれか1点をお選びいただけます。

● 新規株主様への優待

9月30日までに、新規で1,000株以上保有された株主様に、北澤美術館 ガラス工芸品カレンダー1部をお送りいたします。

株主優待制度による寄付のご報告

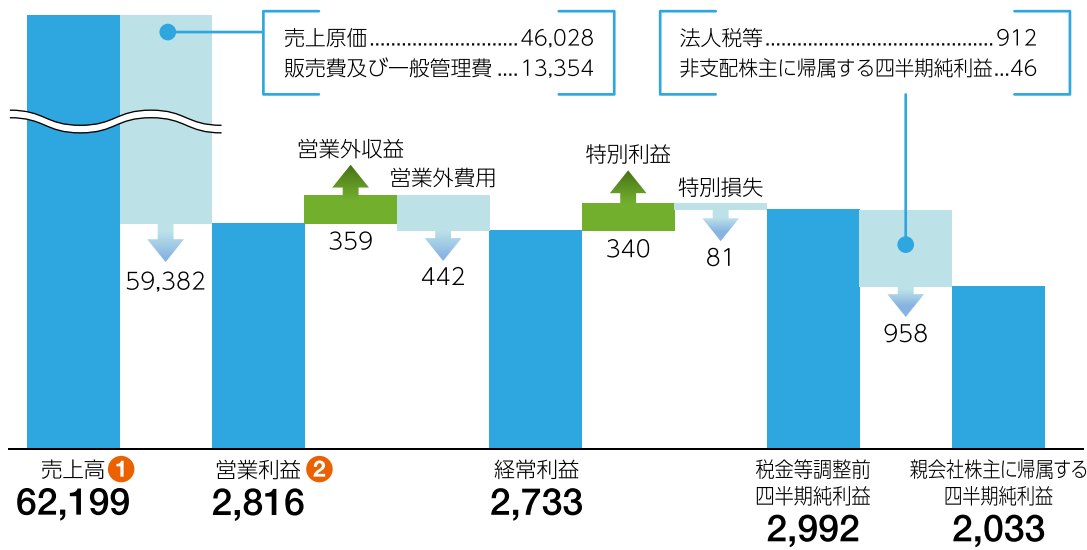
2018年3月31日現在の株主様を対象とした株主優待において、「平成28年熊本地震災害義援金」をお選びいただいた株主様からの義援金につきましては、日本赤十字社を通じて寄付いたしましたのでご報告申し上げます。

・寄付金額:535,000円 ・寄付日:2018年12月28日

連結損益計算書の概要

当第2四半期 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位: 百万円)



Point ①

売上高

パルプ事業において、半導体製造設備向けに大幅減収となり、国内建築設備向けも販売量が減少しました。伸銅品事業においても、原材料相場の下落に伴う販売価格の下落などにより減収となった結果、前年同期比8.2%減の62億199百万円となりました。

Point ②

営業利益

半導体製造設備向けに大幅減収と建築設備向けに販売量減少に加え、新基幹システムの稼働開始に伴う減価償却費の増加などにより、前年同期比51.6%減の2億816百万円となりました。

Point ③

総資産

「リース」会計基準の適用により有形固定資産が増加した他、Unimech社の株式取得により投資有価証券が増加しましたが、現金及び預金の減少や売上債権の減少により、前連結会計年度末に比べ51億51百万円減少しました。

Point ④

負債

「リース」会計基準の適用に伴う負債の「その他」の増加がありましたが、その他流動負債の減少及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ32億58百万円減少しました。

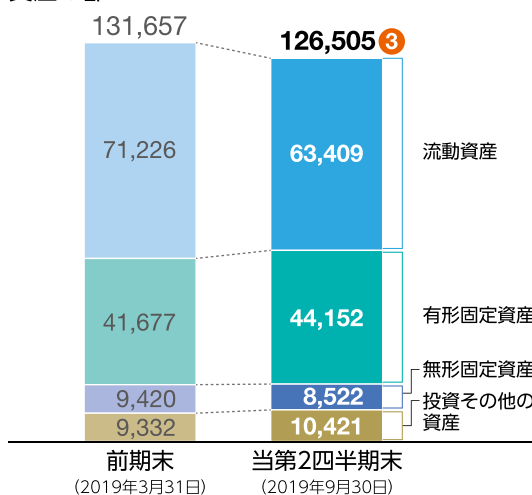
Point ⑤

純資産

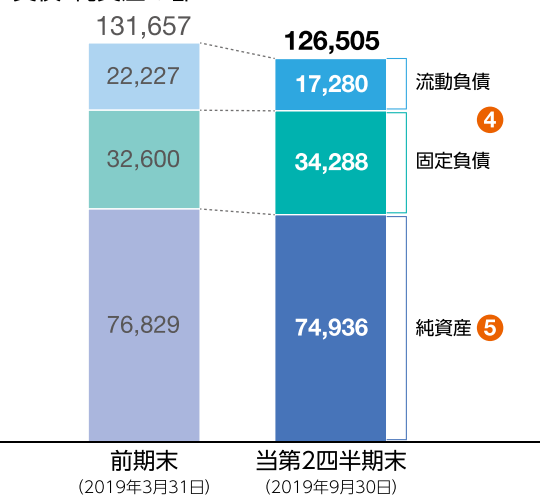
親会社株主に帰属する四半期純利益2億33百万円の計上はありましたが、配当金の支払いや自己株式の取得などにより、前連結会計年度末に比べ18億92百万円減少しました。

連結貸借対照表の概要

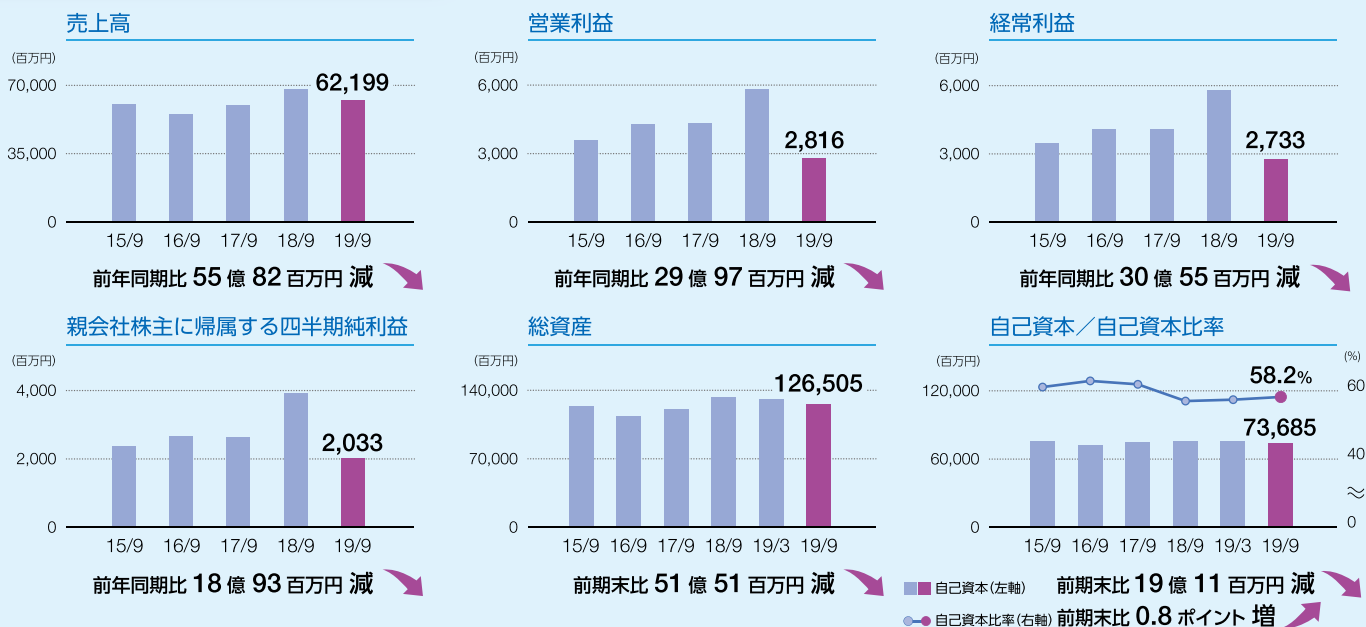
資産の部



負債・純資産の部



主要連結財務指標の推移



※本株主通信中の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況

● 発行可能株式総数 400,000,000株

● 発行済株式の総数 93,171,436株

(注) 上記の発行済株式の総数には、当社が2019年9月30日に保有する自己株式7,225,075株を含めておりません。

● 株主数 9,978名

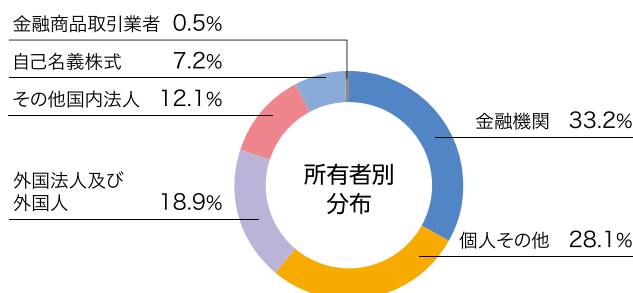
● 大株主(上位10位)

株主名	当社への出資状況 持株数(千株) 持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	9,314 10.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	4,861 5.22
北沢会持株会	4,510 4.84
日本生命保険相互会社	4,303 4.62
住友生命保険相互会社	3,448 3.70
公益財団法人北澤育英会	3,411 3.66
キッツ取引先持株会	3,007 3.23
株式会社三井住友銀行	2,553 2.74
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140051	2,362 2.54
キッツ従業員持株会	1,752 1.88

(注) 1. 当社は、2019年9月30日現在、自己株式7,225千株を保有しており、上記大株主から除外しております。また、持株比率は、発行済株式の総数から自己株式を除いて計算しております。なお、当社は、「役員報酬BIP信託」を採用しており、日本マスタートラスト信託銀行株式会社が当社株式509千株を保有しておりますが、当該自己株式には含めておりません。

2. 上記の持株数には、信託業務に係る株式を次の通り含んでおります。
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 9,314千株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 4,861千株

3. 住友生命保険相互会社の持株数には、変額口9千株及び特別勘定28千株を含んでおります。



中間配当金のお支払について

2019年10月30日開催の当社取締役会におきまして、第106期の中間配当金について、以下の通り決議されております。

中間配当金:1株につき 金10円

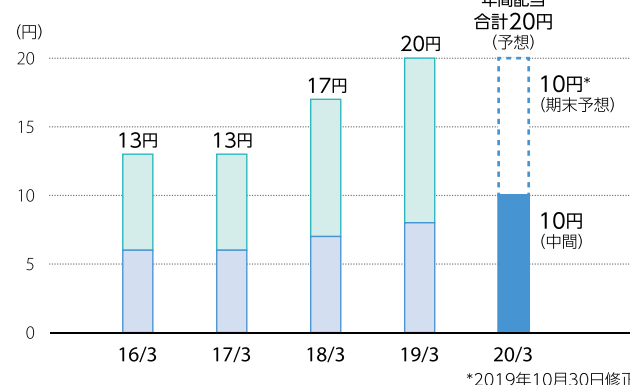
効力発生日ならびに支払開始日:2019年12月6日(金)

同封の「第106期中間配当金領収書」により、払渡しの期間(2019年12月6日~2020年1月6日)内に最寄りのゆうちょ銀行または郵便局でお受け取りください。また、銀行等口座振込をご指定の方には、「第106期中間配当金計算書」及び「配当金振込先のご確認について」の記載をご確認いただけますよう、お願い申し上げます。

配当方針

キッツは、配当金を、株主の皆様への利益還元として経営上の重要課題と位置づけしており、連結配当性向については、親会社株主に帰属する当期純利益の35%前後を望ましい水準としております。なお、自己株式の取得につきましては、中長期の成長のための必要な投資額等を考慮した上で、株式市場及び当社株価の動向、手元資金の状況等を勘案し、適宜検討いたします。今後も、株主様への利益還元をより一層充実させてまいります。

1株当たりの年間配当金



株主メモ

事業年度 4月1日~翌年3月31日

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会議決権 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。

公告掲載方法 電子公告
公告掲載URL (<https://www.kitz.co.jp/>)
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

単元株式数 100株

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
電話 0120-232-711 (通話料無料)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

会社概要 (2019年9月30日現在)

商号 株式会社キッツ

本社 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1
TEL (043)299-0111(大代表)

代表者 代表取締役社長 堀田 康之

資本金 21,207,084,670円

設立年月日 1951年1月26日

従業員数 (単体)1,349名 (連結)5,020名

ウェブサイトのご案内

企業情報の他、決算情報や財務データなどを掲載しています。



<https://www.kitz.co.jp/>

